

えいらい

No.21

平成 26 年 10 月発行
発行元／一般財団法人永頼会 松山市民病院

秋号
2014



〒790-0067 愛媛県松山市大手町 2 丁目 6-5 TEL / 089-943-1151 FAX / 089-947-0026
発行責任者／院長 山本祐司 編集／松山市民病院広報委員会

変革と育成の第一歩

～電子カルテシステム始動～



副院長 須賀 正和

この度、7月1日付で副院長に就任しました脳神経外科の須賀です。今まで松山市民病院に一医師として勤務してまいりました。今後は理事の1人として、地域の皆様に愛され必要とされる病院、そしてすべてのスタッフが仕事への生きがいと誇りを持って働ける病院を目指して尽力する所存でございます。皆様よろしくお願ひ致します。

さて、当院は今年の4月より電子カルテシステムが始動しました。このシステムにより医師、看護師、メディカルスタッフなど全職種がすべての端末で電子カルテを使用できるようになりました。医療の安全性と効率化を確保するとともに、先行導入した医療材料、医薬品のSPD(Supply Processing& Distribution: 物流管理)システムが電子カルテと接続されることで、コスト削減、原価管理など病院経営の改善や効率化が図られることとなりました。

電子カルテ導入にあたり、平成24年3月より多職種の職員による「電子カルテ導入委員会」を立ち上げました。すでにこのシステムを取り入れている病院を見学し、使いやすさ、リスクマネジメント、患者サービス、費用面など様々な要素から検討を行いました。

そして、同年12月にソフトウェア・サービス社のeカルテシステムが導入されることに決まりました。その後、院内の全職種から29のワーキングチーム(約150名)と5名のソフトウェア・サービス社システムエンジニアが常駐し、共に準備を始めました。

最終的に平成26年3月に3回、土曜日の午後に来リハーサルを行いました。毎回、多くのスタッフが課題を持つ

て臨み、実環境で操作を行うことにより、稼働後のイメージをつかむことができ、問題点の改善をすることもできました。

現在、新しいシステムは順調に稼働しております。院内のあらゆる部署において情報の共有化がスムーズに行われることにより、仕事の効率化が図られます。その結果、患者さんのケアにより多くの時間をかけることができ、満足度の向上につながるものと期待しております。また、稼働後の保守も人材の育成を目的とし、院内スタッフを中心に行っております。

また、当院の電子カルテシステム内の「地域連携システム」では診療情報の詳細を地域の関連医療機関の先生方と共有することで、より良質で効果的、継続的な医療を目指しております。患者さんの負担軽減、満足度向上など、地域連携に大きな効果が得られると考えています。

電子カルテシステム導入という大きなプロジェクトの中で、院内のあらゆる職種のスタッフがお互いを尊重しつつ意見を出し合い、力を尽くして成し遂げたことでスタッフ間の絆がより強まりました。今回のプロジェクトで培ったチーム医療を今後益々発展させ、患者さんにとって、よりよい医療を推進していきたいと思ひます。

最後になりましたが、システムを稼働させるまでに頂きました各方面からのさまざまなご助言とお力添えに深謝いたします。今後とも松山市民病院へのご指導ご支援をよろしくお願ひし、近況報告とさせていただきます。